

■ 県立奈良養護学校について

教育委員会事務局
特別支援教育推進室、学校支援課

【概要】所在地：奈良市七条町135番地
 障害種別：肢体不自由教育・病弱教育
 児童生徒数：126名（通学生87名・訪問教育生39名）
 学部別人数：

小学部	中学部	高等部	合計
57名	36名	33名	126名

職員数：137名

教員等(看護師資格 を持つ職員を含む)	事務職員等(給食調理員、業務 員、バス介助員を含む)
114名	23名



通学エリア：奈良市、生駒市、大和郡山市、天理市、生駒郡（安堵町、斑鳩町、三郷町、平群町）、山辺郡（山添村）
 北葛城郡（王寺町、河合町）

スクールバス：3台運行（奈良方面・生駒方面・天理方面）

◆施設の概要

- ・昭和56年竣工
- ・構造 RC造（平屋）
- ・耐震化 平成28年耐震化済
- ・土地面積 18,565㎡
（うち運動場4,543㎡）
- ・校舎面積 4,672㎡
- ・屋内運動場 600㎡
- ・屋内プール 513㎡

◆施設の現状・課題

- 施設・設備全体の老朽化
- 増加する多様な児童生徒への対応

◆施設の現状

- 築42年のため、施設全体が老朽化
 - ・校舎壁面の亀裂、屋根の傷み、雨漏り、床材の浮き
 - 敷地内アスファルトの亀裂や剥がれ、埋設管の老朽化
 - 給食施設の老朽化と狭隘化等
- 近年の大規模修繕
 - ・令和元年度 受変電設備改修・屋内運動場空調設備設置工事
 - ・令和2～5年度 給水設備改修工事
- 児童生徒の障害の重度重複化への対応が既存施設では困難
 - ・大型（多機能）化する車椅子や支援機器を用いるスペースの確保が必要
 - ・在籍児童生徒の約半数が医療的ケア児で、医療機器やベッド等を設置して学習するスペースの確保が必要
 - ・重度重複の児童生徒に対応したトイレルームの改修が必要